年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　総合的な探究の時間　科目　生活実践

教　科：　総合的な探究の時間　　科　目：　生活実践　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

教科担当者：

使用教科書：（ 人間と社会 ）

教科　総合的な探究の時間　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】自己実現をするための手立てや、他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術、社会貢献の基礎を習得している。

【思考力、判断力、表現力等】課題を論理的に考え、解決する力を習得している。

【学びに向かう力、人間性等】社会の一員であるという自覚をもち、自分の進路を主体的に考えている。

科目　生活実践　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自己実現をするための手立てや、他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術、社会貢献の基礎を習得している。	課題を論理的に考え、解決する力を習得している。	社会の一員であるという自覚をもち、自分の進路を主体的に考えている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	○人間関係を築く【第１章】 ○テストバッテリー ○役割と責任を考える【第4章】 ○マナー講座① ○遠足，遠足事後学習 ○進路ガイダンス 【知識・技能】 ○体験学習や探究活動等を通して、様々な知識を収集し、自己の将来に生かすことができる。 【思考・判断・表現】 ○自ら課題を設定し調査・探究した内容を工夫してまとめ他者に伝わるよう発表することができる。 ○体験学習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○積極的に調査・探究活動を行っている。 ○自分だけでなく他者の取り組みを評価し、その良さを感じ取ることができる。	○人間関係構築について考える。 ○自身の果たせる役割と責任について考える。 ○マナーとは何かを知り、自分の日頃の生活や立ち振る舞いを振り返る。 ○他人と出会い、交流することで、他者と自分を認識する。体験的な学習や活動を通して自主的、実践的な学習態度を身に付ける。 ○大学・専門学校進路体験授業 ※生徒個々の実態に応じて職業体験に替えてアカデミックインターンシップ等の探究の技法を学び、進学を通した社会人としての自立について端末を使って情報を収集させる。	【知識・技能】 ○体験学習や探究活動等を通して、様々な知識を収集し、自己の将来に生かすことができる。 【思考・判断・表現】 ○自ら課題を設定し、調査・探究した内容を工夫してまとめ、他者に伝わるよう発表することができる。 ○体験学習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○積極的に調査・探究活動を行っている。 ○自分だけでなく他者の取り組みを評価し、その良さを感じ取ることができる。 ＜評価方法＞ ○授業や体験学習などへの取り組み態度、課題設定ができたか、調査・探究活動の様子、提出物の提出状況を総合的に判断し、評価する。	○	○	○	15
2学期	○ライフプラン ○マナー講座② ○文化祭準備 ○マナー講座③ ○文章の書き方① ○マナー講座④ 【知識・技能】 ○体験学習や探究活動等を通して、様々な知識を収集し、自己の将来に生かすことができる。 【思考・判断・表現】 ○自ら課題を設定し、調査・探究した内容を工夫してまとめ、他者に伝わるよう発表することができる。 ○体験学習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○積極的に調査・探究活動を行っている。 ○自分だけでなく他者の取り組みを評価し、その良さを感じ取ることができる。	○自己の在り方生き方を探り、ライフプラン作成の準備をする。 ○マナーとは何かを知り、自分の日頃の生活や立ち振る舞いを振り返る。 ○他人と交流することで、他者と自分を認識する。 ○マナーとは何かを知り、自分の日頃の生活や立ち振る舞いを振り返る。 ○年賀状を書くための手順を知り、構成を考えた上で年賀状を作成する。 ○各単元の関連事項についての情報を端末を使って検索させ、情報収集の方法を学ばせる。		○	○	○	15
3学期	○文章の書き方② ○文章の書き方④ 【知識・技能】 ○体験学習や探究活動等を通して、様々な知識を収集し、自己の将来に生かすことができる。 【思考・判断・表現】 ○自ら課題を設定し、調査・探究した内容を工夫してまとめ、他者に伝わるよう発表することができる。 ○体験学習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○積極的に調査・探究活動を行っている。 ○自分だけでなく他者の取り組みを評価し、その良さを感じ取ることができる。	○小論文を書くための手順を知り、構成を考えた上で小論文を作成する。 ○各単元の関連事項についての情報を端末を使って検索させ、情報収集の方法を学ばせる。		○	○	○	9